

第4回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会

日時：平成23年8月10日（水）13:30～15:30

場所：揖斐川町役場 3F 研修室

議 事 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 第3回推進協議会の議事概要について

(2) H22年度の活動報告について

(3) H23年度の活動予定について

(4) その他（中部電力徳山水力発電所について）

4 閉 会

第4回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会

【配布資料一覧】

資料 1 第3回推進協議会の議事概要

資料 2 H22年度 生命の水と森の活動センターの活動報告

資料 3 H22年度 ビジョンの取組報告

(3-1) 徳山ダムの活動報告 (徳山ダム管理所)

(3-2) 平成22年度 木曾三川水源林保全体験の実施状況
(名古屋市上下水道局)

(3-3) 大垣商工会議所交流産業委員会の活動報告
(大垣商工会議所交流産業委員会)

資料 4 H23年度 生命の水と森の活動センターの活動予定

資料 5 H23年度 ビジョンの取組報告

(5-1) 徳山ダムの活動予定 (徳山ダム管理所)

(5-2) 横山ダム < 2011 森と湖に親しむ旬間 > 他
(横山ダム管理所)

(5-3) 水源地域ツーリズムモデルルート作成事業 (愛知県)

(5-4) 揖斐土木事務所の活動報告 (岐阜県揖斐土木事務所)

(5-5) 圏域の観光振興と地域活性化
(西美濃広域観光推進協議会)

(5-6) 中部電力の活動報告 (中部電力)

参考資料 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 規約

第3回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 議事要旨（案）

日 時：平成22年8月10日（火）13:30～14:30

場 所：揖斐川町中央公民館 会議室

1. 開会

2. 挨拶（揖斐川町長）

3. 報告およびその審議結果等

(1) 平成21年度の活動報告について

- ① 生命（いのち）の水と森の活動センターの活動実績として、①水源地の自然環境保全事業、②自然環境保全教育・研修事業、③水源地を活用した調査・研究協力事業、④治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業、⑤自然を活用した水源地域の活性化事業、⑥情報収集・発信事業を柱とする計24活動が実施されたこと、これらによりH21年度の「水と森の学習館」利用者が14,633名に達したことについて事務局（生命の水と森の活動センター）から報告があった。
- ② 徳山湖の流木塵芥除去と水質監視、実のなる木を植えよう大作戦などの活動が実施されたことについて、事務局（水資源機構徳山ダム管理所）から報告があった。
- ③ 平成21年8月5日に岐阜県と水資源機構が主催した「水の週間施設見学会」が岐阜市、池田町、大野町、神戸町、揖斐川町内の文化活動、運動活動の団体に所属する小学生35名の参加を得て実施されたことについて、事務局（水資源機構中部支社）から報告があった。
- ④ 「木曾三川水源林保全体験」の活動として、平成21年8月28日に揖斐川町（社）木曾三川水源公社の分収造林地にて名古屋市上水道給水区域の小学生とその保護者計35名による間伐作業体験が実施されたことについて、主催者である名古屋市上下水道局から報告があった。

(2) 平成22年度の活動予定について

- ① 生命の水と森の活動センターの事業計画の説明が事務局（生命の水と森の活動センター）から報告された。
- ② 徳山ダムのビジョン取組予定についての説明が事務局（水資源機構徳山ダム管理所）から報告された。
- ③ 「横山ダム2010 森と湖に親しむ旬間」の活動として、平成21年7月21日～31日にダム見学者等計110名の参加を得て、横山ダム堤体内部等を利用した活動、流木を活用した工作、魚の放流などが実施されたことについて、横山ダムから報告があった。

(3) 各団体ごとの今後の取組について

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について、様式及び記載例を事務局が作成し、各団体等の活動計画を作成していただくようお願いした。

(4) 中部電力徳山水力発電所の紹介

4. 閉会

以上

**平成22年度
ビジョンの取組状況報告**

**独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所**

徳山ダム 平成22年度 ビジョンの取組状況

施策1 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目

水環境の保全

- ・ダム湖の水質監視 資料①
- ・ダム湖の流木対策 資料②
- ・正常流量の確保 資料③

ダム機能保全のための森林の保全整備

- ・実のなる木を植えよう大作戦 資料④

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

施策項目

研修の場の提供

- ・特定外来生物移入防止研修会 資料⑤

学習の場の提供

- ・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施... 資料⑥

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目

活動を通じた上下流交流

- ・実のなる木を植えよう大作戦 資料④

徳山ダム 平成22年度 ビジョンの取組状況

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料⑦
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料⑧

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施…資料⑥
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料⑦

人材育成

- ・ 水源地防人セミナー……………資料⑨

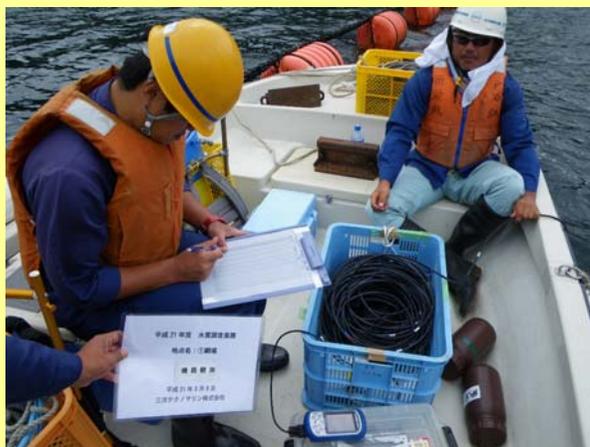
ダム湖の水質監視

施策 1：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況



※写真は平成21年度実施状況

調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成22年 4月21日
第2回	平成22年 5月26日
第3回	平成22年 6月25日
第4回	平成22年 7月23日
第5回	平成22年 8月25日
第6回	平成22年 9月21日
第7回	平成22年 10月13日
第8回	平成22年 11月17日
第9回	平成22年 12月 8日
第10回	平成23年 1月18日
第11回	平成23年 2月 9日
第12回	平成23年 3月 9日

調査結果（速報値）は、徳山ダムホームページ『現在のダム状況（水質情報）』に掲載

ダム湖の流木対策

施策 1: 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目: 水環境の保全

具体的施策: ダム湖の水環境の保全に取り組む

貯水池内の流木塵芥収集状況



洪水吐きゲート越流部
塵芥の集積状況



重機による
塵芥の集積状況



塵芥の集積状況
(熱谷)

平成22年度は、約40m³の塵芥処理を実施

正常流量の確保

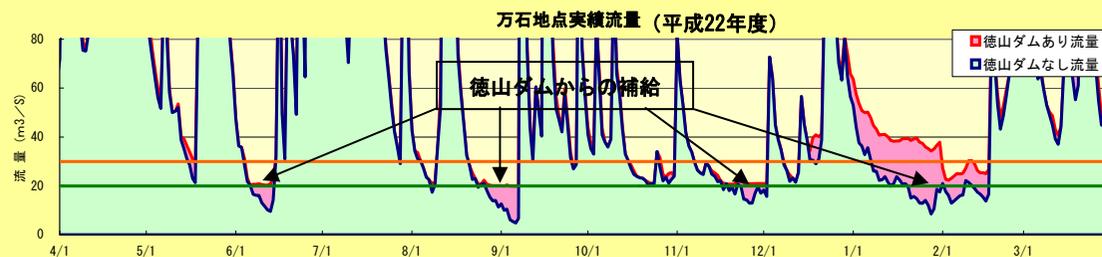
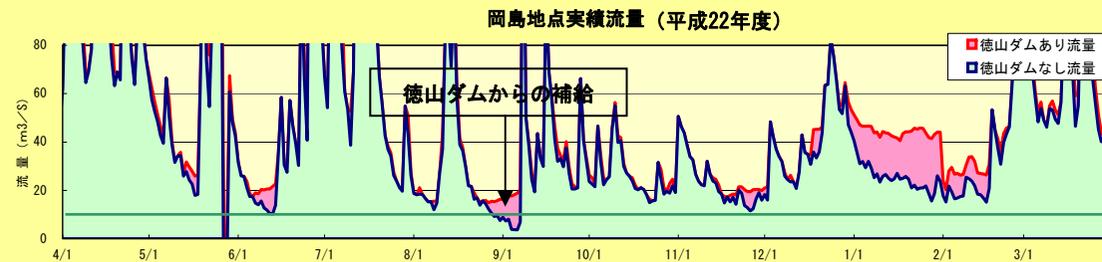
資料③

(大垣市万石地点で $20\text{m}^3/\text{s}$ 、揖斐川町岡島地点で $10\text{m}^3/\text{s}$ を確保します。)

施策 1: 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目: 水環境の保全

具体的施策: 下流河川における瀬切れ区間の解消を行う



大垣市万石地点で $20\text{m}^3/\text{s}$ 、揖斐川町岡島地点で $10\text{m}^3/\text{s}$ を確保するとともに、かんがい用水の取水を可能とするため、河川流量の少ない時は、徳山ダムからの補給を実施しました。

瀬切れの解消

徳山ダムからの補給によりダム下流の平野床橋付近では、断続的に繰り返されていた瀬切れが解消されています。

平野庄橋下流の状況



実のなる木を植えよう大作戦

施策 1: 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策 3: 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目: ダム機能保全のための森林の保全整備

: 活動を通じた上下流交流

具体的施策: 広葉樹の植樹に取り組む。地域交流を推進する。



植樹した皆さん



中学生・小学生による植樹活動



植樹したコナラの苗木



植樹状況



実のなる木の苗木を育てるため、みんなでポットへの植え替えをしました。

特定外来生物移入防止研修会

施策 2：日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぐ場としての活用

施策項目：研修の場の提供

具体的施策：研修等による交流の拡大の為の研修カリキュラムの充実を図る。



実施内容：特定外来生物による生態系等に係わる被害の防止に関する法律で定める特定外来魚類の生態などの研修会を開催し、関係者の知識の向上と移入防止の理解を深めました。

主催：揖斐川町、(財)いびがわ 生命の水と森の活動センター

協力機関：国土交通省 横山ダム工事事務所、岐阜県西濃振興局 揖斐事務所、中部電力株式会社 徳山水力建設所・西平土木管理所、水資源機構 徳山ダム管理所

実施日：平成23年3月2日

開催場所：揖斐川町中央公民館

森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施

施策 2：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぎ場として活用

施策 5：みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。

水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内(ゲート室)を案内、船舶によるダム湖の周遊(視察)、簡易水質検査体験



実施日：平成22年7月28, 30日、8月2, 4日

参加人数：約330人

徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料⑦

施策 4：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策 5：みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。

水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

職員による選択取水塔、徳山ダム堤体内（ゲート室）の案内



徳山ダム号



選択取水塔内



徳山ダム堤体内(ゲート室)

実施期間：7月16日～10月6日

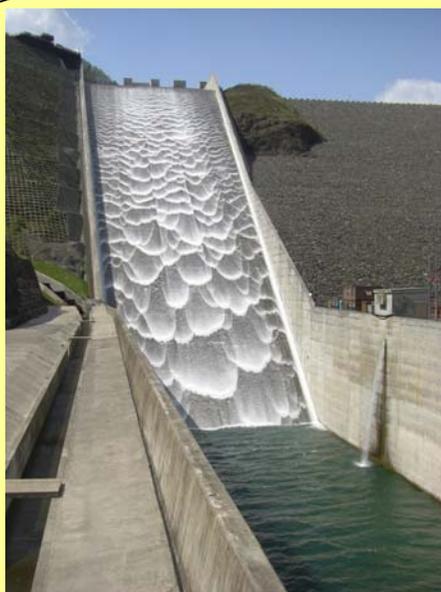
参加人数：延べ816人（全22便）

洪水吐きからの放流

施策 4：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目：観光振興

具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。



常用洪水吐き2門からの放流を実施



◆揖斐川町による「いび特産品販売所」を徳山ダム右岸広場に設け、休日・祝日等に開店している。

ゴールデンウィーク：実施日 平成22年4月29日～5月3日の5日間（合計約8,800人）
お盆休み：実施日 平成22年8月13日～8月16日の4日間（合計約6,100人）
秋期：実施日 平成22年10月29日～10月31日の3日（合計約1,100人）

水源地防人セミナー

資料⑨

(平成22年11月20～21日)

施策 5：みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：人材育成

具体的施策：保全や利活用において、様々な取組みを進めるために、新たな人材の発掘や育成を実施する。

水源地防人セミナーは、水資源の大切さ及び水源地保全の重要性について普及啓発を行うとともに、水源地における森林保全・環境保全活動に参加するサポーターの増加と活動の充実強化を図るため、そのリーダーとなる人材(水源地防人)の育成を目指すものです。

セミナーは2部で構成され、第1部は「徳山ダム流域に残された数百年のブナ自然林」と題して西條好迪氏による特別講演、第2部として、車座トーク及び野外実習を行いました。特別講演には各回約50名ほど、車座トーク及び野外実習には各回約30名ほどの参加がありました。

主催：揖斐川町、財団法人いびがわ(生命の水と森の活動センター)、独立行政法人水資源機構

開催日：平成22年 11月20・21日



特別講演



野外実習(ブナ林)



揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	木曾三川水源林保全体験
施策項目	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
具体の施策	⑤学習の場の提供
団体名等	名古屋市上下水道局
実施時期	平成22年8月24日
内 容	<p>■目的 名古屋市上下水道局の給水区域内の小学生(4~6年生)を対象に、名古屋市の水源施設である徳山ダム周辺の山林(水源林)での間伐作業体験や、徳山ダムの見学を通して、水源林の大切さや森林整備の重要性を学ぶ機会を提供します。</p> <p>■行程 9:00名古屋市役所発 11:15~13:50間伐体験 14:00~15:00徳山ダム見学 17:30名古屋市役所着</p> <p>■参加人数 16組32名</p> <p>■23年度の予定 22年度と同様の内容で8月25日に実施する予定です。</p> <p>※実施にあたっては、生命の水と森の活動センター、揖斐郡森林組合、(社)木曾三川水源造成公社、(独)水資源機構徳山ダム管理所にご協力いただいています。</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>間伐体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>徳山ダム見学</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興	
施策項目	①観光振興 ②新たな産業の振興	
具体の施策	西美濃の歴史・文化・産業・自然・食などの地域資源を活用し、交流人口の拡大をはか	
団体名等	大垣商工会議所交流産業委員会	
実施時期	平成19年度～継続実施中	
内 容	<p>交流産業委員会では、次世代のリーディング産業である交流産業の創出や、新たな地域づくりと産業の活性化を目指し、平成18年度に「西濃地域広域交流産業戦略の提言書」を取りまとめ、以降、提言書の具現化をはかるため、行政・観光協会等と連携による「交流産業戦略推進会議」を組織し、“住んでよし訪れてよしの街づくり”を目指し、“芭蕉元禄と自噴水で大垣に光を”をテーマとして各種事業を実施している。</p> <p>平成19年度には徳山ダムを新たな観光スポットとして広くPRするため、徳山ダムをコースに盛り込んだ観光モデルコースを作成し、モニターツアーを開催した。</p> <p>平成20・21年度には、西美濃地域の交流人口拡大と当地域の「ものづくり力」のPRをはかるため、工場見学受入施設や産業遺産・文化財の調査等、産業観光をテーマとした取り組みを行った。</p> <p>平成22年度には、地域商工業者の販路開拓を目的として、ハツシモ、いび茶、薬草などの地域資源を活用して開発された製品を募集し、西美濃地域ブランドとしてとりまとめ、西美濃地域ブランド体感ツアーの実施などを通じてPRした。</p> <p>今年度は、平成24年度の奥の細道むすびの地オープン、ぎふ清流国体の開催を見据え、観光客に対するおもてなしの調査研究に取り組んでいる。</p>	
写 真	 <p>徳山ダムを含めた観光モデルコースのモニターツアー</p>	 <p>産業観光をテーマに「ものづくり力」をPR(ガラス壺の製造工場)</p>
	 <p>西美濃地域ブランド体感ツアー(池田町茶畑)</p>	 <p>西美濃地域ブランドの展示販売(アウオーク)</p>

**平成23年度
ビジョンの取組予定**

**独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所**

徳山ダム 平成23年度 ビジョンの取組予定

施策1 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目

水環境の保全

・ダム湖の水質監視……………資料I

ダム機能保全のための森林の保全整備

・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

施策項目 — 学習の場の提供

・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目 — 活動を通じた上下流交流

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

徳山ダム 平成23年度 ビジョンの取組予定

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料V

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施…資料III
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV
- ・ 水源地防人セミナー……………資料VI

ダム湖の水質監視

資料 I

施 策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施 策 項 目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況（貯水池基準点：網場）

※写真は平成22年度実施状況



調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成23年 4月27日
第2回	平成23年 5月25日
第3回	平成23年 6月22日
第4回	平成23年 7月22日
第5回	月一回水質調査実施予定
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	
第11回	
第12回	

調査結果（速報値）は、徳山ダムホームページ『現在のダム状況（水質情報）』に掲載。

苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦

施策：**日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全**
：広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目：**ダム機能保全のための森林の保全整備**
：活動を通じた上下流交流

具体的施策：**広葉樹の植樹に取り組む。地域交流を推進する。**



活動内容：揖斐川水源地域全体にトチノキ、ナラ、クリ、ブナなどの野生動物の餌となる「実のなる木」を植樹し、その下草刈りや保育作業を通して山の仕事を体験するとともに、生物多様性豊かな森林づくりに努める。

平成23年度も昨年度同様、下流地域にお住まいの方々や下流の小中学生・NPO等とともに活動を行う予定。

実施日：下草刈り 平成23年7月9日
苗木のホームステイ(北和中・久瀬小・北方小) 平成23年10月予定
実のなる木を植えよう大作戦 平成23年11月予定

主催：NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁協協同組合
財団法人 いびがわ 生命の水と森の活動センター

協力機関：岐阜県、揖斐川町、(独)水資源機構

森と湖に親しむ旬間・水の週間イベント実施

施策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぐ場として活用
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。

水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内、ダム湖上観察会及び水質調査



堤体内案内(ゲート室)



湖上観察会



簡易水質検査 体験(pH, COD)

実施日：平成23年7月27日、7月29日、8月1日、8月3日（湖上観察会、堤体内案内）

参加人数：約730人（4日間合計）

徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料IV

**施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進**

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

**具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。
水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。**

職員による徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（7月～9月）



徳山ダム号



ダム号車内での説明



徳山ダム堤体内（ゲート室）

洪水吐きからの放流

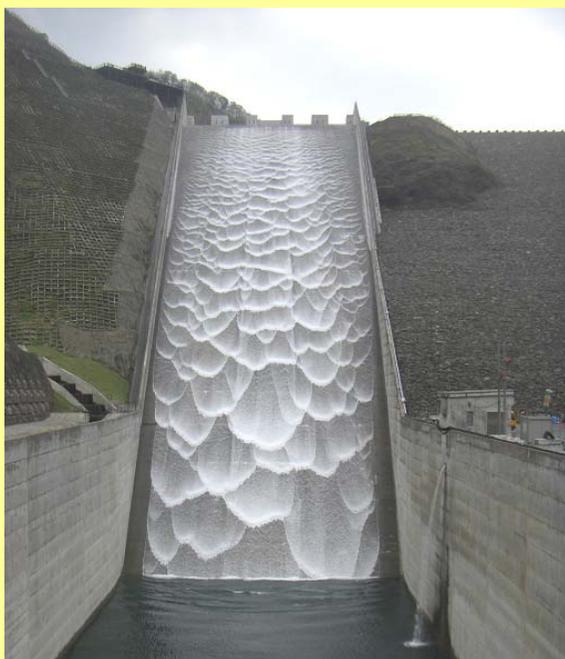
資料V

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目：観光振興

具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。

常用洪水吐き2門からの放流を実施



◆揖斐川町による「いび特産品販売所」を徳山ダム右岸広場に設け、休日・祝日等に開店している。



実施日：ゴールデンウィーク 平成23年4月29日～5月3日の5日間（合計約2,800人）

水源地防人セミナー

施策 5：みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：人材育成

具体的施策：保全や利活用において、様々な取組みを進めるために、新たな人材の発掘や育成を実施する。

実施内容： 昨年度に引き続き平成23年度も、水資源の大切さ及び水源地保全の重要性についての普及啓発を行うとともに、水源地における森林保全・環境保全活動に参加するサポーターの増加と活動の充実強化を図るため、そのリーダーとなる人材（水源地防人）の育成を目指し、水源地防人セミナーとして活動を行う。
本年度は、1泊2日で行い、室内とフィールドの研修を実施する予定である。

実施予定日： 平成23年 11月頃



昨年度実施内容

(配布チラシ)

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

<p>施策</p>	<p>(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興</p>
<p>施策項目</p>	<p>⑪ 観光振興</p>
<p>具体の施策</p>	<p>緊急雇用創出事業基金事業（水源地域ツーリズムモデルルート作成事業）</p>
<p>団体名等</p>	<p>愛知県</p>
<p>実施時期</p>	<p>平成23年6月30日から平成24年3月16日</p>
<p>内 容</p>	<p>県民の暮らしを支える水源及び水源地域の魅力を広く紹介し、上下流地域の相互理解を深めることを目的とし、水源及び水源地域の観光資源を調査し、季節毎の周遊モデルルートを作成し、愛知県土地水資源課HPで公開する。</p> <p>【調査時期(予定)】 春：机上での調査、夏：8～9月、秋：10～11月、冬：12～1月 【HP公開時期(予定)】 平成24年4月頃</p> <p>※H21年度にも緊急雇用創出事業基金事業により、「あいちの水源地紀行」作成事業を実施。 内容は、愛知県の関係の深い水利施設及びその周辺の特徴ある地域資源を発掘、調査し、水源地域の魅力を紹介するパンフレットを作成し、配布した。</p>
<p>写 真</p>	

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供
具体の施策	一級河川杭瀬川にて生物調査を実施し身近な環境を子供たちに体感してもらう
団体名等	岐阜県揖斐土木事務所河川砂防課
実施時期	平成23年6月22日
内 容	<p>例年、管内の一級河川において生物調査を実施していますが、今年は池田町立八幡小学校の4年生70名の児童と一級河川杭瀬川に入り、タモを使って生物を採捕しました。採捕した生物は児童が本や下敷きを見ながら種毎に何匹採捕できたのかを調査。どのような種がどの程度いるのかにより杭瀬川のきれいさを判定しました。またパックテストで水質調査(PH、COD)も実施し水のきれいさを判別しました。</p>
写 真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生物採捕状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生物採捕状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生物の判別状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水のきれいさ判別</p> </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体及び関係自治体の今後の活動計画について

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	①観光振興
具体の施策	西美濃地域が持つ豊かな自然と多くの優れた観光資源をPRすることにより、圏域の観光振興と地域活性化を図る。
団体名等	西美濃広域観光推進協議会
実施時期	
内容	<p>(1) 観光客誘致促進キャンペーンの開催 大阪府豊中市で観光キャンペーンを実施する（平成 23 年 9 月）。</p> <p>(2) 高速道路サービスエリアの活用 養老サービスエリアのリーフレットスタンドに観光ガイドマップを設置する（平成 23 年 7 月～平成 23 年 11 月）。</p> <p>(3) 西美濃観光ガイドブックの作成 観光スポットや観光ルート、産業観光情報等を掲載したガイドブックを作成する（～平成 23 年 9 月）。</p>
写真	<p>※ すべて昨年実施のもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>キャンペーン（物販）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>キャンペーン（観光 PR）</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>リーフレットスタンド</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>西美濃観光ガイドブック</p> </div> </div>

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(1)日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	①水環境の保全
具体の施策	揖斐川水源地域の自然環境を「みんなで守り育てる」ため揖斐川上流地域の河川とその周辺を主体に「清掃活動とゴミなど廃棄物の不法投棄防止のための環境パトロール」を実施。 また、通称「コア山」の下刈活動、研修会への参加および清掃活動の実施を通して、水環境の保全活動に協力。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成23年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>1 徳山ダム上流に「実のなる木をうえよう大作戦」下刈り活動への参加 【実 施】平成23年7月9日(土) 【場 所】徳山ダム上流(通称 コア山) 【参加人数】7名</p> <p>2 揖斐川上流水源地域の清掃・環境パトロール活動への後援・参加 【実 施】平成23年9月17日(土)予定 (平成22年9月11日(土)) 【清掃区間】新川尻橋～イビデンダムまで 10km 【参加人数】7名予定</p> <p>3 揖斐川水源地域の自然環境保全研修会への後援・参加 【実 施】平成23年3月2日(水) (平成22年2月18日(木)) 【場 所】揖斐川町中央公民館 【参加人数】7名</p> <p>4 事業場周辺の清掃 【実 施】毎月第一営業日 【場 所】揖斐川サービスステーション周辺 【参加人数】事業場従業員</p>
写 真	<p>1 徳山ダム上流に「実のなる木をうえよう大作戦」下刈り活動</p>   <p>2 揖斐川上流水源地域の清掃・環境パトロール活動への後援・参加</p>   <p>3 揖斐川水源地域の自然環境保全研修会への後援・参加</p>  <p>4 事業場周辺の清掃</p> 

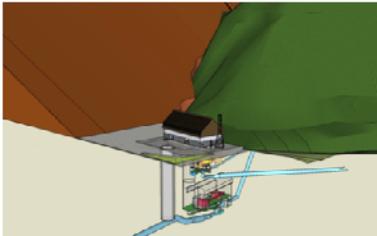
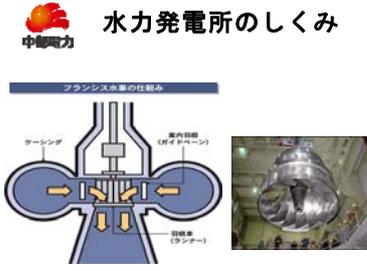
活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(1)日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	③自然生態系の保全
具体の施策	徳山水力発電所工事に伴う土捨場の緑化
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成23年
内 容	<p>平成21年から生態系・景観の観点から潜在自然植生を試み、現地でナラ・カン・トチ・クルミ等の種子を採取し、事務所敷地内で育苗を行っている。 また、実際に土捨場へ播種や育てた苗を法面に植樹している。</p>
写 真	<p>土捨場の緑化</p>   <p>建設所構内での育苗</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぎ場としての活用
施策項目	⑤ 学習の場の提供
具体の施策	ダムや水力発電所の役割や機能を紹介し、理解を深めていただく。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成23年
内 容	<p>具体的内容]</p> <p>1 夏休み特別教室『ダム探検と水力発電』 【実 施】 平成23年8月7日(日) (平成22年8月8日(日)) 【場 所】 西平土木管理所 【参加人数】 揖斐川町内の児童およびその家族 親子20組 計40名予定 【見学箇所】 ・西平ダム(監査廊含む) ・西平発電所 ・西平土木管理所制御室 (平成22年その他の提供実績) ・平成22年9月21日 揖斐川町老人会 11名 ・平成22年12月1日 北和中学校 総合学習 2年生10名</p> <p>2 水力発電の紹介 水と森の学習館へ徳山水力発電所概要のパワーポイントおよび水力発電の仕組みがわかるパネルを提供</p>
写 真	<p>1 平成22年度 夏休み特別教室の様子</p>   <p>2 パワーポイント・パネルの提供</p>  

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	①観光振興
具体の施策	いびがわマラソン、徳山ダム観光放流、鮎の放流作業、社内掲示板による活動紹介等運営協力
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成23年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>1 いびがわマラソン 【実 施】 平成23年11月13日(日)予定 (平成22年11月14日(日)) 【実施内容】 ・当日の給水係員協力、給水所用地および飲料水の無償提供 ・大会終了後の当該箇所付近の清掃活動 ・係員用駐車場の提供 (揖斐川SS、徳山水力建設所) 【参加人数】 ・当日の給水係 3名予定 ・大会終了後の清掃活動 15人予定</p> <p>2 徳山ダム観光放流 【実 施】 平成23年4, 5月(GW) 【実施内容】 駐車場誘導係員協力 【参加人数】 1~5名/日</p> <p>3 鮎の放流作業協力 【実 施】 平成23年5月 【実施内容】 放流箇所の一部が工事区域内となるため、現場の誘導や放流箇所確保を協力 【参加人数】 2名</p> <p>4 社内Web掲示板で活動紹介 【実 施】 平成23年1月~ 【実施内容】 社内Web掲示板による水源地域ビジョン活動の紹介や参加者を募集 「愛スプーンづくり体験」「実のなるまあるきよるま作製」等を紹介</p>
写 真	<p>給水係員</p>  <p>徳山ダム観光放流</p>  <p>工事区域内の鮎の放流作業</p>  <p>社内Web掲示板で活動紹介</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の今後の活動計画について

施策	(5)みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進
施策項目	⑮啓発活動の推進(水難事故防止PR活動)
具体の施策	揖斐川筋の漁協・小中学校・教育委員会に対して水難事故防止PR活動を実施。また河川入川者に対する注意喚起として水難事故防止PRのぼりを河川付近に設置。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成23年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p><漁協組合> 揖斐川上流部3漁組に対し水難事故防止PRと水難事故防止PRポケットティッシュを配布(揖斐川上流・久瀬・揖斐川中部漁組)</p> <p><小中学校> 流域小学校19校(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)、中学校5校(揖斐川町、池田町)に対し水力発電所の働きを紹介すると共に、水難事故防止PRおよび水難事故防止PR文具を配布(文具は小学校1年生を対象に配布)</p> <p><教育委員会> 流域教育委員会(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)に対し水難事故防止PRを実施</p> <p><のぼり設置> 河川付近へのぼりを設置 西平ダム下流他12ヶ所</p>
写 真	<p>水難事故防止PR</p> <p>・水難事故防止PR用チラシ、文具、ポケットティッシュの配布</p>  <p>・のぼりの設置</p> 

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、「揖斐川水源地域ビジョン推進協議会」（以下「協議会」という）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、揖斐川水源地域ビジョンに基づき、徳山ダム上流域を核とする揖斐川水源地域を流域全体の貴重な財産と位置づけ、水源地域だけではなく、治水・利水の恩恵が及ぶ広域の人達が参画し、揖斐川水源地域の豊かな自然環境を保全するとともに、適切なダム管理との整合を図りながら、広大な自然環境、地域の伝統文化、多様な観光資源等の積極的な利活用を図るため、流域住民、NPO 法人や企業等の各種団体、関係行政機関、水源地域自治体、ダム事業者等が一体となって、個々の役割を果たすとともに、相互の連携・協力の下、ビジョンの着実な推進を図り、もって水源地域の自立的、持続的な活性化に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、以下の項目について実施するものとする。

- (1) ビジョンに位置付けた施策の実施状況の確認
- (2) 着実かつ効率的なビジョン推進のための協議・調整
- (3) 生命の水と森の活動センターの事業内容に関する確認や助言・指導及び活動協力
- (4) その他目的を達成するために必要な事項

(組織等)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。但し、協議会の中で了解を得たうえで、運営上必要な委員の増減を図ることができる。

- 2 組織の改編等により委員の組織及び職名等が変更となった場合は、組織及び職名等を新たな組織及び職名等に読み替え、その職に就いた者が、協議会の委員を継承する。

(協議会の招集及び成立)

第5条 協議会は、事務局がこれを招集し、揖斐川町長が議長を務める。

2 協議会は、委員の過半数の出席を持って成立する。

3 委員がやむを得ない事由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。

(協議会の開催)

第6条 協議会は、原則として年1回開催する。その他、必要に応じて適宜開催することができる。

(公開)

第7条 協議会は、原則として公開とする。

2 ただし、議長が必要と認めた場合には非公開とすることができる。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、揖斐川町に置くこととし、事務局の運営に関し必要な事項については、独立行政法人 水資源機構 徳山ダム管理所が協力して実施するものとする。

(雑則)

第9条 本規約に定めのない事項については、協議会において別途定める。

付則

この規約は、平成20年2月13日から施行する。